

# 一関楽走会

## 原案通り可決

# 令和4年度総会



会員42名中、本人出席17名・委任状20名にて総会が開催

開会にあたり、佐藤会長より「今年度は、創立50周年記念事業があり、皆さんの協力をお願いしたい」との挨拶に続き、議事に入りました。

議長には、小野寺良信さんが選出され、事業報告、会計報告の承認に入りました。

質疑で「会計年度が4月から3月までとなっているが、

その他で会員より、「事務局長が、役員となっている。総会において、選任すべきだ」との動議が出され、事務局員齋藤祐二さんの推薦する声が出されました。

議長により決まった結果、満場一致で事務局長に齋藤祐二さんが選出されました。

欠員となった事務局員は、役員に一任されました。

2月に会計を閉めてよいのか。元旦マラソン時に徴収した年会費は、令和4年度分であり、令和3年度の会計に入れるのはいかがなものか」との意見があり、付帯事項として今後役員会において、協議することになりました。

議案は、満場一致で承認されました。

次に事業計画案、予算案の審議に入りました。

質疑で「役員会の会場使用料等の予算は計上しなくて良いか」との意見が出されました。

会長より「会社の事務室を提供しており、特に使用料を求めている」との回答がありました。

議案は、満場一致で可決されました。

2022年  
4月号  
No573  
発行責任者  
佐藤東  
Tel23-0101  
09068525852

会員募集 集中

## 3月の例走会



左より、菅原孝一・菅原楯夫・阿部隆・金田真太郎・佐藤東・千葉健一・小野寺卓司・千葉丈夫・菅原東・写真齋藤祐二の10名

穏やかな朝と思っていたところ、ちょうど6時30分になつたら吹雪になりました。

会長から、「コロナのなかでも、大会が開催されるようになってきました。

今日は、令和4年度の定期総会があり一年間の事業計画を決定しますので、皆さん参加をよろしくお願いします。」との挨拶がありました。

その後トリムコースをみんなで走りました。

今月の進行担当は、金田さんです。

「来週の市民マラソンには、小学校1年生の息子とファミリーの部に出場します。

1月、2月と練習をしなかつたのですが、これから、徐々に練習量を増やし大会に出場したい」とのことでした。



今年の抱負を述べる金田さん

金田さんは、一昨年の盛岡マラソンで、3時間20分台で走って以来、エントリーした大会が中止になり、練習量も減ってしまったとのこと。

「今年は、市民マラソンをキッカケに体を作って、また、盛岡マラソンに出場したい」と抱負を語っていただきました。

## 年創立50周年記念事業

### 4月29日(金)祝日

**式典 午前11時一関文化センター小ホール**  
マスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底と、37.5度以上の熱や、体調不良の場合は、出席を控えるようお願いいたします。

**祝賀会 12時30分古戦場(赤荻)**  
**会費 4,000円**

コロナの感染状況によっては、中止の場合もあります。

### 春季フルマラソン

4月3日(日)

場所:スタート・ゴール 古戦場(赤荻)

コース:巖美方面国道342号 矢櫃ダム西側5km

スタート時間: (目安であり、体力に応じて調整の事)

7:00 フルマラソン

10:00 20km

11:00 10km

懇親会は会としては行いませんが、古戦場のメニューで、【入浴と昼食で、1,200円】コースがありますので、各自対応願います。

### 第1回役員会の開催案内

4月16日(土) 午後4時

山目市民センター

議題

創立50周年記念式典

出席対象者

佐藤東・佐藤文政・菅原孝一・大越昭夫・小野寺知夏 小野寺良信・葛西五郎・金田真太郎・齋藤祐二・菅原東・菅原楯夫・須藤正男・千葉丈夫・畠山真佐実・平澤和則

昭和46年に3名で始まった一関楽走会が創立50周年を迎えることが出来ました。これも、関係各位の皆様からのご支援、ご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

この度、式典・祝賀会が行われることになりました。会員の皆様には、別に開催案内と、出欠の連絡ハガキを同封いたします。

記念誌も、式典会場にて、お渡しいたします。

### 4月例走会

4月3日(日)

午前6時

河川敷「トリムコース」

今月の進行担当は

佐藤文政さんをお願いします。

### 会報原稿募集

昭和49年11月に創刊されて一関楽走会会報は4月号で573号を迎えました。継続するためにも皆さんの寄稿をお待ちしております。

原稿×切 毎月15日

maruto0101@nifty.com fax:0191-23-2125

### 事務局より

・新年度の事業も決定しました。

今年の大きな事業は、創立50周年記念事業です。

OBや、現役を退いた方々にも、是非参加していただきたいものです。

・一関市民マラソンに楽走会から9名が参加しました。

今後も、毎月のように大会があります。張合いがあつていいですね。

事務局 齋藤祐二 連絡先: 080-8213-1136

kinako19631014@outlook.jp

# 4月～6月大会 出場予定者

大会名	開催日	参加〆切	出場予定者
遠野マラソン	4月9日	終了	菅原孝一
郡山シティマラソン	4月29日	終了	伊藤克則
イーハートーブ花巻マラソン	4月24日	終了	菅原孝一・細川慎一・齋藤祐二
仙台ハーフマラソン	5月8日	終了	菅原孝一・千葉隆
いわて奥州きらめきマラソン	5月15日	終了	岩淵吉郎・小野寺良信・細川慎一・齋藤祐二
東北希望の襷マラソン山形	5月22日	4月29日	伊藤克則
錦秋湖マラソン	5月29日	3月27日	菅原孝一・細川慎一・齋藤祐二・佐藤東
金ヶ崎マラソン	6月5日	4月24日	佐藤東・小野寺良信・細川慎一・齋藤祐二

## 市民マラソンの記録

ファミリーの部		
金田真太郎	6.09	
5kmの部		
阿部 隆	23.46	11/20
10kmの部		
須藤正男	43.29	12/29
齋藤祐二	47.01	14/29
菅原孝一	47.05	15/29
千葉隆	48.42	19/29
細川慎一	50.25	22/29
小野寺良信	52.43	24/29
佐藤文政	57.09	27/29

令和4年の初レースです。コロナ禍の影響もありましたが、2019年9月一関国際ハーフマラソン以来2年6ヶ月ぶりの大会です。目標タイムを設定するまでもなくゴールを目指して完走するところが目標です。よって、現在の実力を測る大会でした。

小雨の中でスタートしましたが、中間地点を前に今年に入って痛めていた右脹脛の痛みを感じながら棄権しようか弱気な自分と戦い、なんとかゴールを目指して走り切りました。やはり、後続のランナーに追い抜かれると離されていくという光景が一人また一人と増えていき順位を下げていくばかりでした。

マラソンは弱い自分との闘いです。最後まで強い気持ちで走りきると一回り強くなった自分に会えるはずですが、年齢は重ねていきますが、そんな自分を想像していません。今回のタイムがスタートです。次回のレースは1秒でもタイムを縮めたいと思います。怪我のしない体づくりが目標です。(みなさんの目標をお聞かせ願います。)

須藤正男記

## 皆さんからの寄稿

今回は、元北上製紙チームのE-1で活躍した熊谷正治さんから寄稿していただきました。

私は、今年72歳になりました。65歳の時、病気にかかり、思うように動くことが出来ず一人でトイレにも行けなくなりました。

今では、週に2回施設に通ってリハビリに励んでおりますが、杖がなくては、10mも歩けない体になってしまいました。

高校で、陸上部に入りましたが、家の農作業手伝いのため、思うように練習に参加できません。いまま、大会に出場しておりません。

監督の金谷先生には、厳しくも優しく指導していただきました。

昭和46年、北上製紙(株)



玄関にて 熊谷正治さん

## 2月走行距離

順位	名前	1月	2月	累計	順位
1	阿部 隆	290	318	608	1
2	齋藤 祐二	202	229	431	3
3	大越 昭夫	197	225	422	4
4	菅原 孝一	245	208	453	2
5	畠山真佐実	178	202	380	6
6	伊藤 克則	200	200	400	5
7	西城 孝	180	180	360	7
8	佐藤 文政	163	147	310	8
9	小野寺卓司	80	135	215	11
10	葛西 五郎	150	130	280	9
11	細川 慎一	114	127	241	10
12	岩淵 吉郎	100	90	190	12
13	小野寺良信	90	85	175	14
14	千葉 隆	0	80	80	18
15	熊谷 秀雄	70	70	140	15
15	千葉 健一	8	70	78	19
16	須藤 正男	130	58	188	13
17	阿部 洋一	90	30	120	17
18	平澤 和則	17	21	38	21
20	佐藤 東	32	17	49	20
21	菅原 楯夫	10	10	20	23
22	菅原 東	0	10	10	24
23	佐藤 隆義	130	-	130	16
23	川向 愛人	30	-	30	22
23	金田真太郎	0	0	0	25
23	長澤 茂	0	-	0	25

## 年会費納入者

令和4年度分  
小野寺良信  
熊谷 正治  
西城 孝  
佐々木秀磨  
須藤 正男  
平井 恒雄  
升谷みち子

## 新入会員紹介

佐々木秀磨さん(奥州市)

仲間6人と楽走会に入会しました。

当時は、楽走会の企画として気仙沼や、川渡温泉、志津川等へ走って行く駅伝大会があり、市役所チームと競争になったことが懐かしく思い出されます。

昭和61年10月亀谷会長から10.回完走の記念カップをいただき、大変うれしかったです。今でもそのカップは大切に飾っています。

63歳で、定年退職し、これから思ったら病気になってしまいました。

元気で走っていた時は、本当に面白かった。

しかし、過去の思い出だけに終わらせはしません。

難病であろうと何だろうと、リハビリを続け、もう一度みんなど走ってみたい。汗を流してみたいものです。

結びに、いつも黙って寄り添ってくれる妻に感謝しながら、ペンを置きます。

学生時代は、バレーボールをやっていました。練習の一環として、長距離も走っておりましたので、走ることに対しては、抵抗ありません。

仕事(岩手日日)についてはからは、勤務時間が不定期なこともあり、運動はご無沙汰しております。

マイペースで参加したいと思っております。

よろしく願います。